



2024年3月1日

各 位

会 社 名 ころネット株式会社
代表者名 代表取締役社長 菅 野 孝太郎
(コード番号：6060 東証スタンダード)
問合せ先 取締役 澤 田 正 晴
(TEL. 024-573-6556)

(開示事項の経過) 当社サーバーへの不正アクセス被害に関する調査結果のご報告

当社は、2024年1月26日に公表いたしました「第三者による当社サーバーへの不正アクセス被害のお知らせ」のとおり、当社サーバーが第三者による不正アクセス被害を受けたことを確認し、外部専門家や警察と連携のうえ、調査及び対応を進めておりました。

この度、本件に関する外部専門家によるフォレンジック調査(※)が完了いたしましたので、当該調査結果等について、下記のとおりご報告いたします。

関係各位の皆様にご心配とご迷惑をおかけしましたことを深くお詫び申し上げます。

※フォレンジック調査とは、デジタル機器の記憶装置から証拠となるデータを抽出し、サーバーや通信機器等に蓄積されたログ等の証跡情報から発生事象を明らかにする手段や技術のこと。

記

1. 発覚の経緯及びこれまでの対応状況

2024年1月16日、当社サーバーへのアクセス障害が発生し、再起動により復旧いたしました。

2024年1月16日～23日まで、当社のIT担当部署にて調査した結果、当社サーバーへのパスワード改ざん、不明なファイルの生成及び大量アクセスを確認いたしました。これらの状況から、第三者による当社サーバーへの不正アクセスがなされたと判断し、当該サーバーに対してパスワード変更やサーバー停止等の措置を実施いたしました。

2024年1月24日、外部専門家を交えて、原因の特定、被害情報の確認、情報流出の有無等の調査を実施いたしました。その過程で、第三者による不正アクセス被害があったものと断定し、同日に対策本部の設置及び警察への通報等を行いました。

2024年1月25日、情報流出の恐れの可能性を考慮し、個人情報保護委員会へ報告いたしました。

2024年1月29日から、外部専門家によるフォレンジック調査を開始するとともに、被害を受けたサーバーの再構築やネットワーク環境の見直し等を直ちに実施いたしました。

2024年2月27日、外部専門家によるフォレンジック調査が完了し、調査報告を受領いたしました。

2. フォレンジック調査により判明した事実と結果

調査の結果、アクセス障害の発生以前に、2023年11月22日の時点で第三者による当社サーバーへの不正アクセス及びマルウェアを実行されたことが判明いたしました。その後、2023年12月22日に別サーバーで同様の被害が発生していることが判明いたしました。

また、2024年1月14日～16日までに、当社サーバーへの複数回の不正アクセス及びパスワード改ざん等の外部攻撃があったことも判明いたしました。サーバー上のファイルの閲覧や転送等の行動に対する痕跡は発見されませんでした。

以上のことから、個人情報が外部に流出した可能性は極めて低いという結論に至っております。

3. 再発防止策及び今後の対応

調査結果を踏まえ、外部専門家のアドバイスを受けながら、システム・ネットワーク・デバイスのセキュリティ対策及び監視体制の強化等を図り、再発防止に努めてまいります。

また、引き続き、警察への捜査協力及び個人情報保護委員会への報告等を行ってまいります。

なお、本件による当社の2024年3月期連結業績に与える影響は軽微であると判断しておりますが、公表すべき事項が生じた場合には、速やかにお知らせいたします。

以 上